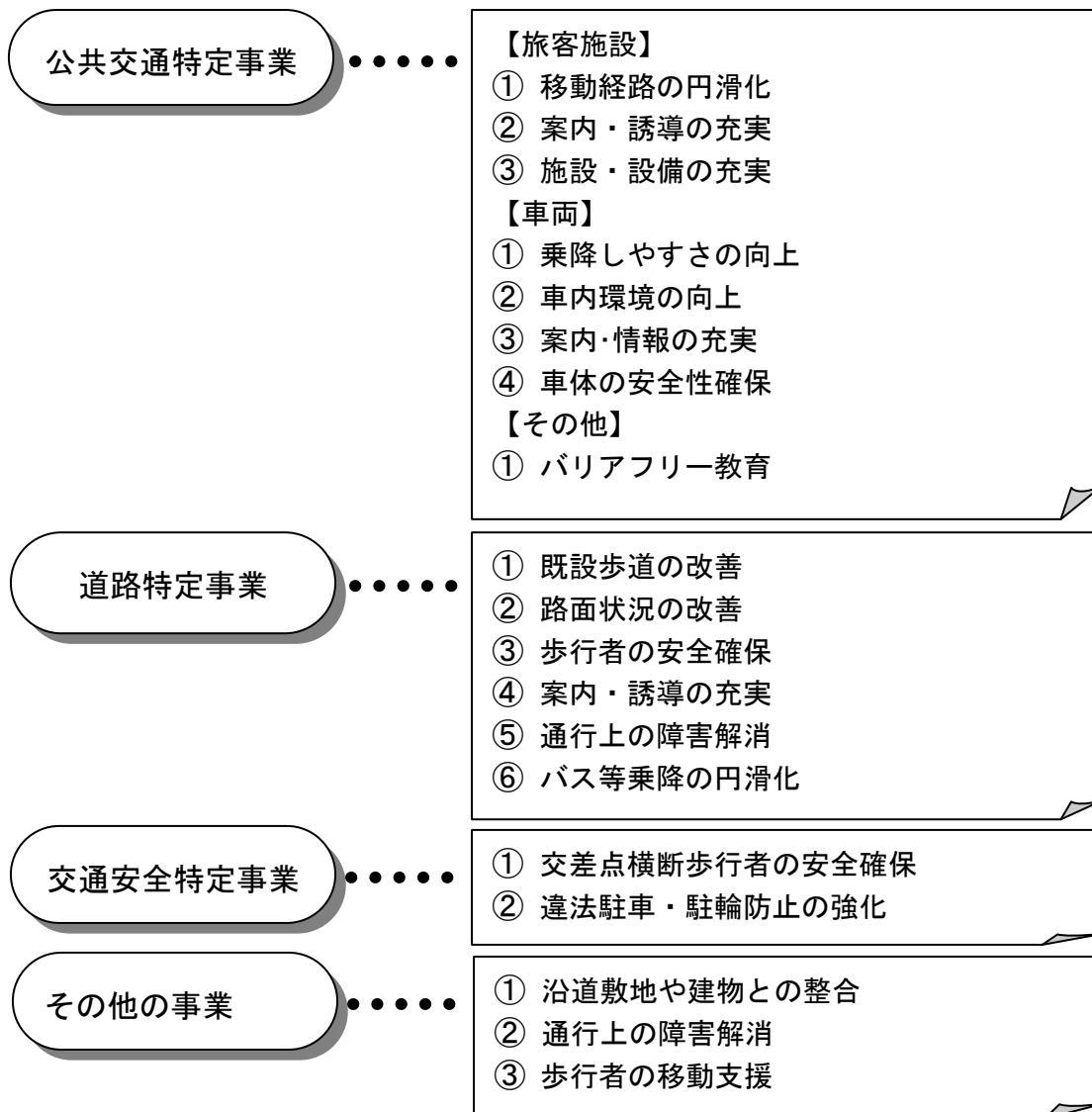


## 5-5 実施すべき事業

移動円滑化の目標と基本方針を踏まえ、各事業者が相互に協力・調整を図りながら、重点整備地区におけるバリアフリー化に向けた事業を進めていきます。

### 1) 実施すべき事業の分類



### 2) 目標とする整備時期

基本構想を実現していくために、各事業について目標とする整備時期を以下のとおり定めます。基本構想策定後、各事業者が具体的な事業計画を作成していく中で整備時期や整備手法等を明確にしていくこととなりますが、ここで示す整備の時期を目標として事業計画を立てていくものとします。

短期：平成 19 年（2007 年）まで（事業計画の作成を考慮して 4 年）

中期：平成 22 年（2010 年）まで（交通バリアフリー法、基本構想での目標年次までの 3 年）

長期：平成 23 年（2011 年）以降

### 3) 実施すべき事業

#### (1) 鉄道駅

鉄道駅については重点整備地区内の特定旅客施設としての所沢・航空公園・新所沢・西所沢の各駅に限らず、バリアフリー化すべき駅については、2010年までにエレベーターの設置を中心にバリアフリー化を進めることを目標としています。

※鉄道駅、車両（鉄道・バス）の現状における評価について（以下同様）  
 ⇒「移動円滑化のために必要な旅客施設及び車両等の構造及び設備に関する基準」と照らし合わせて、  
 ○：概ね満たしている  
 △：満たしているものといないものが混在している  
 ×：ほとんど満たしていない

#### ○所沢駅（西武鉄道） 重点整備地区内（特定旅客施設）

特定事業	分類	事業内容	現状		具体的な整備メニュー／整備に当たっての配慮	目標とする整備時期		
						短期	中期	長期
公共交通	移動経路の円滑化	エレベーター等垂直移動手段の確保	△	1番ホームにエレベーターなし	・改札外の南口デッキエレベーターを暫定的に使用 ・駅舎の大規模改修にあわせて整備			○
		通行しやすい幅員の確保	○					
		安全に利用できる階段	○					
		ホーム柵の設置	×					○
	案内・情報の充実	運行情報設備の改良	○					
		わかりやすい誘導・案内情報	○					
		安全に利用できるホーム	○					
	施設・設備の充実	誰もが使いやすいトイレの設置	△	改札内トイレが身体障害者対応となっていない	・改札外東口に身体障害者対応トイレあり ・駅舎の大規模改修にあわせて整備			○
		使いやすい券売機の設置	○					

## ○航空公園駅（西武鉄道）

## 重点整備地区内（特定旅客施設）

特定事業	分類	事業内容	現状		具体的な整備メニュー／整備に当たっての配慮	目標とする整備時期		
						短期	中期	長期
公共交通	移動経路の円滑化	エレベーター等垂直移動手段の確保	○					
		通行しやすい幅員の確保	○					
		安全に利用できる階段	○					
	案内・情報の充実	運行情報設備の改良	○					
		わかりやすい誘導・案内情報	△	視覚障害者誘導用ブロックの色が黄色とっていない	視覚障害者誘導用ブロックの改良	○		
		安全に利用できるホーム	○					
	施設・設備の充実	誰もが使いやすいトイレの設置	○					
		使いやすい券売機の設置	○					

## ○新所沢駅（西武鉄道）

## 重点整備地区内（特定旅客施設）

特定事業	分類	事業内容	現状		具体的な整備メニュー／整備に当たっての配慮	目標とする整備時期		
						短期	中期	長期
公共交通	移動経路の円滑化	エレベーター等垂直移動手段の確保	○					
		通行しやすい幅員の確保	○					
		安全に利用できる階段	○					
	案内・情報の充実	運行情報設備の改良	○					
		わかりやすい誘導・案内情報	△	点字乗場案内盤なし	点字乗場案内盤の設置		○	
		安全に利用できるホーム	○					
	施設・設備の充実	誰もが使いやすいトイレの設置	○					
		使いやすい券売機の設置	○					

○西所沢駅（西武鉄道） 重点整備地区内（特定旅客施設）

特定事業	分類	事業内容	現状		具体的な整備メニュー／整備に当たっての配慮	目標とする整備時期		
						短期	中期	長期
公共交通	移動経路の円滑化	エレベーター等垂直移動手段の確保	×	跨線橋にエレベーターなし スロープに踊り場なし	各ホームにエレベーター、エスカレーター設置・スロープの改修（臨時ホームはエレベーターのみ）	○		
		通行しやすい幅員の確保	○					
		安全に利用できる階段	△	手すりに点字表示なし	手すりに点字プレートを設置	○		
	案内・情報の充実	運行情報設備の改良	○					
		わかりやすい誘導・案内情報	△	点字乗場案内盤なし	点字乗場案内盤の設置	○		
		安全に利用できるホーム	○					
	施設・設備の充実	誰もが使いやすいトイレの設置	○					
		使いやすい券売機の設置	△	点字運賃表なし	点字運賃表の設置	○		

○秋津駅（西武鉄道） 重点整備地区外

特定事業	分類	事業内容	現状		具体的な整備メニュー／整備に当たっての配慮	目標とする整備時期		
						短期	中期	長期
公共交通	移動経路の円滑化	エレベーター等垂直移動手段の確保	×	跨線橋にエレベーターなし スロープに踊り場なし	各ホームにエレベーター、エスカレーター設置・南口スロープの改修	○		
		通行しやすい幅員の確保	○					
		安全に利用できる階段	△	手すりに点字表示なし	手すりに点字プレートを設置	○		
	案内・情報の充実	運行情報設備の改良	○					
		わかりやすい誘導・案内情報	△	点字乗場案内盤なし	点字乗場案内盤の設置	○		
		安全に利用できるホーム	○					
	施設・設備の充実	誰もが使いやすいトイレの設置	○					
		使いやすい券売機の設置	△	点字運賃表なし	点字運賃表の設置	○		

【備考】国、埼玉県、東京都、所沢市、清瀬市・東村山市等の7団体による「秋津駅・新秋津駅乗換利便性向上検討会」で秋津駅と新秋津駅との乗換利便性向上等について検討が進められている。この会議での検討状況と整合を図りながら、所沢市・清瀬市・東村山市で協議を行う。

○小手指駅（西武鉄道） 重点整備地区外

特定事業	分類	事業内容	現状	具体的な整備メニュー／整備に当たっての配慮	目標とする整備時期			
					短期	中期	長期	
公共交通	移動経路の円滑化	エレベーター等垂直移動手段の確保	○					
		通行しやすい幅員の確保	○					
		安全に利用できる階段	○					
	案内・情報の充実	運行情報設備の改良	○					
		わかりやすい誘導・案内情報	△	点字乗場案内盤なし	点字乗場案内盤の設置		○	
		安全に利用できるホーム	○					
	施設・設備の充実	誰もが使いやすいトイレの設置	○					
		使いやすい券売機の設置	○					

○狭山ヶ丘駅（西武鉄道） 重点整備地区外

特定事業	分類	事業内容	現状	具体的な整備メニュー／整備に当たっての配慮	目標とする整備時期			
					短期	中期	長期	
公共交通	移動経路の円滑化	エレベーター等垂直移動手段の確保	○					
		通行しやすい幅員の確保	○					
		安全に利用できる階段	○					
	案内・情報の充実	運行情報設備の改良	○					
		わかりやすい誘導・案内情報	△	点字乗場案内盤なし	点字乗場案内盤の設置		○	
		安全に利用できるホーム	○					
	施設・設備の充実	誰もが使いやすいトイレの設置	○					
		使いやすい券売機の設置	○					

○下山口駅（西武鉄道） 重点整備地区外

特定事業	分類	事業内容	現状	具体的な整備メニュー／整備に当たっての配慮	目標とする整備時期			
					短期	中期	長期	
公共交通	移動経路の円滑化	エレベーター等垂直移動手段の確保	×	跨線橋にエレベーターなし スロープなし	旅客の安全を確保したエレベーター・スロープの設置	○		
		通行しやすい幅員の確保	○					
		安全に利用できる階段	△	手すりに点字表示なし	手すりに点字プレートを設置	○		
	案内・情報の充実	運行情報設備の改良	×	LED表示なし	LED表示を設置		○	
		わかりやすい誘導・案内情報	△	点字乗場案内盤なし	点字乗場案内盤の設置	○		
		安全に利用できるホーム	○					
	施設・設備の充実	誰もが使いやすいトイレの設置	×	身体障害者対応トイレなし	身体障害者対応トイレの新設	○		
		使いやすい券売機の設置	△	車いす対応型券売機なし 点字運賃表なし	車いす対応型券売機、点字運賃表の設置	○	○	

【備考】使いやすい券売機の設置・・・短期：点字運賃表 中期：車いす対応型券売機

○東所沢駅（JR 東日本） 重点整備地区外

特定事業	分類	事業内容	現状	具体的な整備メニュー／整備に当たっての配慮	目標とする整備時期			
					短期	中期	長期	
公共交通	移動経路の円滑化	エレベーター等垂直移動手段の確保	×	バリアフリー対応エスカレーターあり、エレベーターなし	2010年までにエレベーターを設置	○		
		通行しやすい幅員の確保	○					
		安全に利用できる階段	○					
	案内・情報の充実	運行情報設備の改良	○	平成15年度に改札付近に遅延情報案内盤を設置				
		わかりやすい誘導・案内情報	○	平成14年度にホーム上音声案内、LED表示を設置				
		安全に利用できるホーム	○					
	施設・設備の充実	誰もが使いやすいトイレの設置	○					
		使いやすい券売機の設置	○	私鉄5社開発の最新型は未設置だが、窓口で有人対応				

(2) 鉄道車両

鉄道車両については、車両の更新にあわせて順次バリアフリー化をさらに進めていくこととしています。

○西武鉄道

特定事業	分類	事業内容	現状	具体的な整備メニュー／整備に当たっての配慮	目標とする整備時期			
					短期	中期	長期	
公共交通	乗降しやすい向上	ホームと車両の連続性確保	○	スロープ板で対応				
		乗降しやすい幅員の確保	○					
		滑りにくい床面仕上げ	○					
	車内環境の向上	車いすスペースの確保	△	55 編成に設置済(全 214 編成中)	今後の新造車両も同様に対応	○	○	○
		手すりの設置充実	○					
	案内・情報の充実	運行情報を提供する設備の設置	△	文字による運行案内設備は順次対応		○	○	○
	車体の安全性確保	車両連結部での転落防止対策	○	H15 年度で全車両に対応済				
バリアフリー教育	職員の教育・研修の徹底	○			○	○	○	

○JR 東日本（武蔵野線）

特定事業	分類	事業内容	現状	具体的な整備メニュー／整備に当たっての配慮	目標とする整備時期			
					短期	中期	長期	
公共交通	乗降しやすい向上	ホームと車両の連続性確保	○	スロープ板で対応				
		乗降しやすい幅員の確保	○					
		滑りにくい床面仕上げ	○					
	車内環境の向上	車いすスペースの確保	△	一部の車両で設置済	今後の新造車両で対応			○
		手すりの設置充実	○					
	案内・情報の充実	運行情報を提供する設備の設置	△	車内に文字による運行案内設備なし	今後の新造車両で対応			○
	車体の安全性確保	車両連結部での転落防止対策	△	現在運行車両には未設置	・205系(次期投入予定)車両の投入により平成17年までに完了予定	○		
バリアフリー教育	職員の教育・研修の徹底	○	新入社員、駅員、乗務員を教育		○	○	○	

### (3) バス車両

西武バスについては、すでに国のノンステップバスの導入目標 20～25%を上回っています。また、市内循環バス「ところバス」についても低床型のワンステップバスが導入されています。今後、車両の更新にあわせてバリアフリー化をさらに進めていくこととしています。

#### ○西武バス

特定事業	分類	事業内容	現状	具体的な整備メニュー／整備に当たっての配慮	目標とする整備時期			
					短期	中期	長期	
公共交通	乗降しやすさの向上	乗降口の改良（幅、踏み段）	△	一般路線車両 78両のうち、ワンステップバス 14両、ノンステップバス 23両が対応済	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノンステップバスはバリアフリー化された駅に乗り入れる系統に導入（現在は、最混雑時の定員の不足を考慮して、ワンステップバスを並行して導入）</li> <li>・バス停についてはノンステップバス、ワンステップバスを有効に運行するために、バス停の改良を道路管理者に要望</li> <li>・バス停の上屋、ベンチは歩道や利用者の状況を踏まえて設置</li> </ul>	○	○	
		車いす乗降設備の設置（スロープ板等）	△			○	○	
		床面の改良（高さ、滑りにくさ等）	△			○	○	
	車内環境の向上	車いすスペースの確保	△			○	○	
		幅広い通路の確保	△			○	○	
	案内・情報の充実	運行情報を提供する設備の設置	○	次停留所表示は全車設置済み 平成 16 年 2 月から全車を対象として、更に大きく見やすい表示板に交換		○	○	
	バリアフリー教育	職員の教育・研修の徹底	○	スロープ板の設置訓練や擬似体験等、定期的に研修を実施		○	○	○

【備考】 今後、10年間使用で代替の場合、平成 23 年（2011 年）にはすべての車両がバリアフリー対応車となる見込み（高速バス除く）。



○市内循環バス「ところバス」(所沢市)

特定事業	分類	事業内容	現状	具体的な整備メニュー／整備に当たっての配慮	目標とする整備時期				
					短期	中期	長期		
公共交通	乗降しやすさの向上	乗降口の改良(幅、踏み段)	○	ワンステップバス5両による運行	今後、車両の更新にあたっては、路線の地形の状況等を確認しながら、ノンステップバスを導入	○	○	○	
		車いす乗降設備の設置(スロープ板等)	○						
		床面の改良(高さ、滑りにくさ等)	○						
	車内環境の向上	車いすスペースの確保	○						
		幅広い通路の確保	○						
	案内・情報の充実	運行情報を提供する設備の設置	○						
	バリアフリー教育	職員の教育・研修の徹底	○					○	○